

保護者等向け 児童発達支援評価表

公表日：

事業所名：児童発達支援 リヴクルー野菊野

対象人数(保護者)20人 回答者数 19人 回収 95%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	①	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	19					
	②	職員の配置数は適切であると思いますか。	18			1		現在リヴクルーでは法令を遵守し、職員4名で運営を行っています。
	③	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1		2		入り口にはスロープがあり、通いやすい環境ではありますが、教室までは段差があるところもあるため職員がフォローさせていただきます。 またクラス担任や園と情報を共有し、子どもたちの状況把握に努めてまいります。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	19					

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
適切な支援の提供	⑤	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に 応じた専門性のある支援が 受けられていると思いますか。	19					
	⑥	事業所が公表している支援 プログラム(※2)は、事業所の 提供する支援内容と合ってい ると思いますか。	19					
	⑦	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者の ニーズや課題が客観的に分析 された上で、児童発達支援計 画(個別支援計画)(※3)が作 成されていると思いますか。	19					
	⑧	児童発達支援計画には、児童 発達支援ガイドラインの「児 童発達支援の提供すべき支 援」「本人支援」「家族支 援」「移行支援」で示す支 援内容からこどもの支援に 必要な項目が適切に設定さ れ、その上で、具体的な支 援内容が設定されていると 思いますか。	19					
	⑨	児童発達支援計画に沿った支 援が行われていると思いま すか。	19					
	⑩	事業所の活動プログラム(※4) が固定化されないよう工夫 されていると思いますか。	19					
	⑪	保育所や認定こども園、幼 稚園等との交流や、その他地 域で他のこどもと活動する 機会がありますか。	10	1	1	7	まだ、入所したばかりのため。	法人内にある事業所のため、こども園とも多くの交流機会があります。また近隣のこども館や団地の公園に行くなど、地域の方と触れ合う機会も活動内に取り入れています。 また年2回の親子イベント後には“ふれあいランチ”に合流する機会も作っています。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
保護者への説明等	⑫	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	18			1		契約時に説明を行っております。
	⑬	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	19					
	⑭	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10	3		6	あれば参加したい 入所したばかりのため。	今年度は親子イベントを2回予定しており、初めての外出イベントも開催予定です。今後はクラスごとに懇談会等も検討していますので、是非ご参加ください。
	⑮	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	19					
	⑯	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	18			1		年2回の面談の他、いつでも希望面談を受け付けておりますので、お気軽にお声がけください。
	⑰	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	19					
	⑱	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	9	2		8	保護者会等あればぜひ参加したいです	今後検討してまいります。
	⑲	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16	1		2	まだそういった相談をしたことがない	リヴクルーでは個別支援計画の更新機会に合わせて年2回の面談を行っております。また保護者の方からの希望面談も随時行っております。面談をご希望される場合は、いつでもご連絡ください。《対面or電話》と面談方法も選んでいただくことが出来ます。
	⑳	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	19					
	㉑	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	17			2		定期的なお知らせや行事予定は、HUGでお伝えさせていただいております。この自己評価の結果はホームページにも掲載させていただきますのでご確認ください。
	㉒	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	18			1		個人情報の取扱いについては、法令やガイドラインに従い、適切な管理と保護に努めています。個人ファイルは鍵付きの書庫に保管し、第三者への不必要な開示は行っておりません。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
非常時等の 対応	㉓	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	12	1		6		リヴクルーでは法人のマニュアルを参考に、リヴクルーとしてのマニュアルも作成しております。 またリヴクルーでは毎月1度予定されている園の避難訓練にも参加し、毎年2回(9月・2月)はリヴクルーとして活動中に避難訓練も行います。
	㉔	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	13	1		5	入所したばかりのため。	リヴクルーでは毎月1度予定されている園の避難訓練にも参加しております。 また毎年2回(9月・2月)はリヴクルーとして活動中に避難訓練を行います。
	㉕	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17			2		リヴクルーでは法人のマニュアルを参考に、リヴクルーとしてのマニュアルも作成しております。 また活動内容に合わせて使用前に遊具の安全チェックや職員人数を調整したうえで運営しています。
	㉖	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1		6	まだ経験したことがないため	緊急時は緊急連絡票の順に電話連絡させていただきます。契約時にご説明させていただいておりますが、今後より丁寧にお伝えさせていただきます。
満足度	㉗	こどもは安心感をもって通所していますか。	19					法人内の事業所だからこそ、細かな情報共有を行い、保護者の皆さまが安心して通わせる事業所を今後も目指していきます。
	㉘	こどもは通所を楽しみにしていますか。	18	1				「やりたい!」と興味を引く活動を考案し、今後も楽しく通い続けられるよう、職員一同支援させていただきます。
	㉙	事業所の支援に満足していますか。	19					今後も職員間で話し合いながら、一貫した支援をしていけるよう努めてまいります。

※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、こども本人がこの部屋で何をするのかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3「児童発達支援計画(個別支援計画)」は、児童発達支援を利用する個々のこどもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。こどもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5「ペアレント・トレーニング」は、保護者がこどもの障害の特性やその特性を踏まえたこどもへの関わり方を学ぶことにより、こどもの行動変容することを目指します。